

(禁無断転載)

解答は、すべて解答用紙に記入して必ず提出してください。

平成 18 年度

第 1 回「検定『お伊勢さん』」

問題用紙

上級【ものづくりとくらし編】

(午後 4 時開始 制限時間 60 分)

【注意事項】

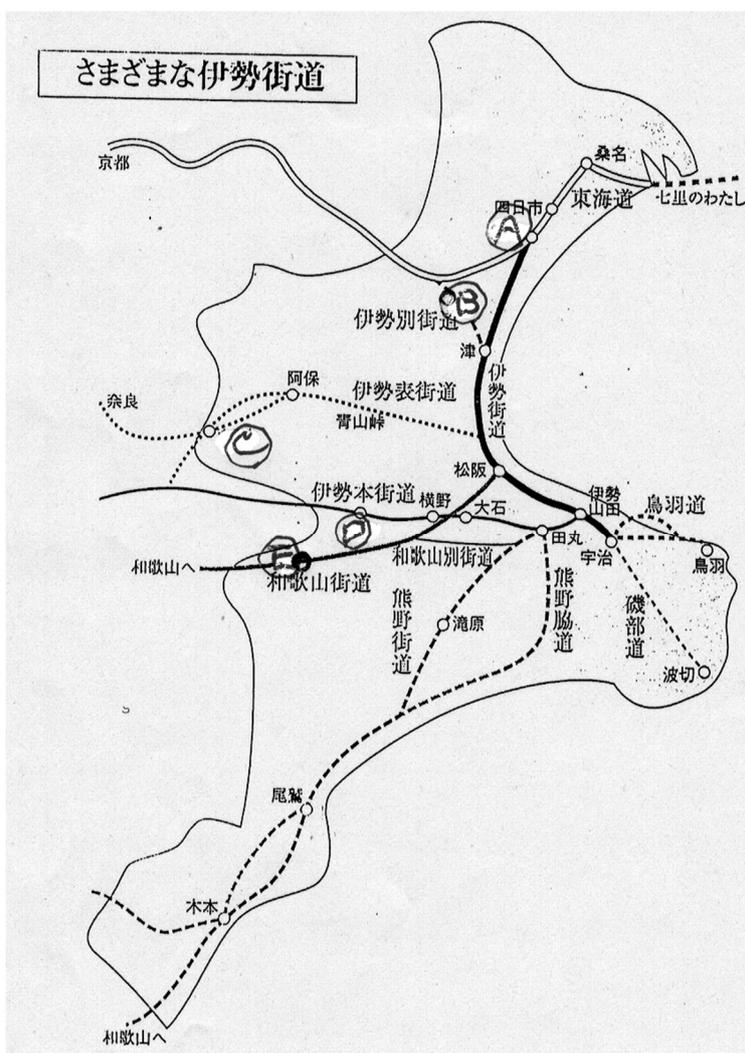
1. 解答用紙への記入にあたっては、硬度 HB または、B の黒鉛筆を使用してください。  
(ボールペンは使用不可)
2. 解答を訂正する場合は、跡の残らないようにプラスチック消しゴムで消してください。
3. 解答欄は、各問題につき 1 つのみ解答してください。
4. 問題は全 50 問で、配点は問題 1 問につき 2 点です。

(平成 18 年 11 月 12 日 施行)

伊勢商工会議所

1. 次の図は、全国から伊勢をめざす街道が伊勢の国に入ってからからのルートと、主な中継点を示したものです。図中の中継点を、それぞれの地名群から選び、記号で答えなさい。

- (1) A (イ) 関           (ロ) 日永           (ハ) 多気           (ニ) 田丸
- (2) B (イ) 名張           (ロ) 津           (ハ) 多気           (ニ) 波瀬
- (3) C (イ) 滝原           (ロ) 大石           (ハ) 名張           (ニ) 桑名
- (4) D (イ) 尾鷲           (ロ) 多気           (ハ) 名張           (ニ) 関
- (5) E (イ) 多気           (ロ) 阿保           (ハ) 日永           (ニ) 滝原



2. 次の言葉は、この地域で使われてきたものですが、私たちの生活のどのような状態を示す言葉でしょうか。下記の分類の中から、それぞれ妥当と思われるものを選んで、記号で答えなさい。

分類 (イ) 食品の状態を示す (ロ) 時間の経過を示す  
(ハ) 数量、計量の状態を示す (ニ) 人間の動作を示す

(6) ちょける (イ) (ロ) (ハ) (ニ)

(7) ふごむ (イ) (ロ) (ハ) (ニ)

(8) ようけ (イ) (ロ) (ハ) (ニ)

(9) こわしない (イ) (ロ) (ハ) (ニ)

(10) しあさって (イ) (ロ) (ハ) (ニ)

(11) いったんばたらき (イ) (ロ) (ハ) (ニ)

3. 市内の名所の中で、次のそれぞれの歴史上の人物とのいわれが伝えられる所はどこですか。

(12) 源義経の家来、「伊勢三郎義盛」の居城が存在した。

(イ) 大仏山 (ロ) 朝熊山 (ハ) 鷲嶺 (ニ) 音無山

(13) 吉川英治の小説に出てくる「宮本武蔵」が修業した。

(イ) 鷲嶺 (ロ) 三郷山 (ハ) 音無山 (ニ) 朝熊山

(14) 堤防の決壊で住まいや田畑が流されるのを見かねた「松井孫右衛門」が人柱になった。

(イ) 五十鈴川 (ロ) 宮川 (ハ) 外城田川 (ニ) 汁谷川

(15) 太宰府権帥に左遷された菅原道真が日頃賞愛の樹木を神宮に奉納して、冤罪の晴れるのを祈願した。

(イ) 猿田彦神社 (ロ) 離宮院跡 (ハ) 松下社 (ニ) 臥龍梅公園

4. 伊勢市に遺されている下記の有名な近代建築物が建てられたのは何時か。その年次を下記の年から選んで記号で答えなさい。なお、建築物が移築されたり、修繕されたりしている場合には、元の建築年で答えなさい。

(16) 神宮徴古館

(イ) 明治 20 年 (1887)

(ロ) 明治 24 年 (1891)

(ハ) 明治 42 年 (1909)

(ニ) 大正 12 年 (1923)

(17) 賓日館

(イ) 明治 20 年 (1887)

(ロ) 明治 24 年 (1891)

(ハ) 明治 42 年 (1909)

(ニ) 大正 12 年 (1923)

(18) 近鉄宇治山田駅

(イ) 明治 42 年 (1909)

(ロ) 大正 12 年 (1923)

(ハ) 昭和 6 年 (1931)

(ニ) 昭和 28 年 (1953)

(19) 神宮農業館

(イ) 明治 20 年 (1887)

(ロ) 明治 24 年 (1891)

(ハ) 明治 42 年 (1909)

(ニ) 大正 12 年 (1923)

(20) 神宮美術館

(イ) 明治 6 年 (1873)

(ロ) 昭和 58 年 (1983)

(ハ) 平成元年 (1989)

(ニ) 平成 5 年 (1993)

また、次の建築物のうち国の重要文化財に指定されているものを選んで、記号で答えなさい。

(21) (イ) 神宮徴古館 (ロ) 祭主職舎 (ハ) 宇治山田駅 (ニ) 麻吉旅館

5. 伊勢市駅前で、ビジターから、次の観光名所へ行くには、どのバスに乗ればよいかと尋ねられたときの答えを、バスの行き先から選んで記号で答えなさい。

(22) みずきロード

- (イ) 大倉うぐいす台行き (ロ) 大湊行き  
(ハ) 山田赤十字病院前行き (ニ) 伊勢病院行き

(23) 神道博物館

- (イ) 内宮前行き (倉田山経由) (ロ) 大湊行き  
(ハ) 宮川中学校前行き (ニ) 一色町行き

(24) 県営陸上競技場

- (イ) 伊勢病院行き (ロ) 宿浦行き  
(ハ) 土路行き (ニ) 大倉うぐいす台行き

(25) 神宮御園

- (イ) 今一色行き (ロ) 一色町行き (ハ) 浦田町行き (ニ) 伊勢病院行き

(26) 伊勢・安土桃山文化村

- (イ) 鳥羽水族館行き (CAN バス) (ロ) 今一色行き  
(ハ) 大倉うぐいす台行き (ニ) 山大淀行き

6. 伊勢うどんに関する次の質問に答えなさい。それぞれ用意された回答群の中から適切なものを選んで、記号で答えなさい。

(27) 伊勢うどんのたれのベースは「たまり」ですが、この原料は主として何ですか。

- (イ) 大豆 (ロ) 小麦 (ハ) 大豆と小麦 (ニ) 米と大豆

(28) 全国のうどんは、大きく二つのグループとそれに分類しにくいものに分けられますが、伊勢うどんはどのグループに属しますか。

- (イ) 麺そのものを賞味するタイプ  
(ロ) 麺とかけ汁、それに具の一体化を楽しむタイプ  
(ハ) 上のどちらにも入らないタイプで、麺に腰がない  
(ニ) 上のどちらにも入らないタイプで、麺に腰がある

7. 地域経済の指標となる数値に関する次の設問について、それぞれ回答群から正しいものを選んで、記号で答えなさい。

(29) 合併後の新伊勢市の人口は凡そ何人ですか。

(イ) 12.7 万人 (ロ) 13.6 万人 (ハ) 14.5 万人 (ニ) 12.1 万人

(30) 伊勢志摩地区広域生活圏 (3 市 3 町) の人口 (国勢調査 2005 年 10 月 1 日) は、合計凡そ何人ですか。

(イ) 20.5 万人 (ロ) 25.7 万人 (ハ) 30.6 万人 (ニ) 32.5 万人

(31) 新伊勢市の就業者のうち、第 3 次産業に従事する人の割合は凡そ何パーセントにあたりますか。

(イ) 55% (ロ) 60% (ハ) 65% (ニ) 70%

(32) 伊勢志摩国立公園への入込客数 (実数 平成 17 年) は年間凡そ何人ですか。

(イ) 800 万人 (ロ) 1,000 万人 (ハ) 1,200 万人 (ニ) 1,400 万人

(33) 神宮司廳から発表された伊勢神宮内宮の年間参拝客数 (平成 17 年) は何人ですか。

(イ) 330 万人 (ロ) 367 万人 (ハ) 427 万人 (ニ) 566 万人

8. 伊勢で開かれた博覧会のうち、それぞれのグループ別に、暦順に正しく並べられているものはどれですか。記号で答えなさい。

(34) A ; 平和博覧会 B ; 参宮博覧会 C ; お伊勢博覧会 D ; 世界祝祭博覧会

(イ) B C A D (ロ) C B A D (ハ) A C B D (ニ) C A B D

9. 次の設問を読んで、正しいものを選んで、記号で答えなさい。

(35) 伊勢の人々は神嘗祭がおわるまであるものを食べることを遠慮する美風があります。そのものとは何ですか。

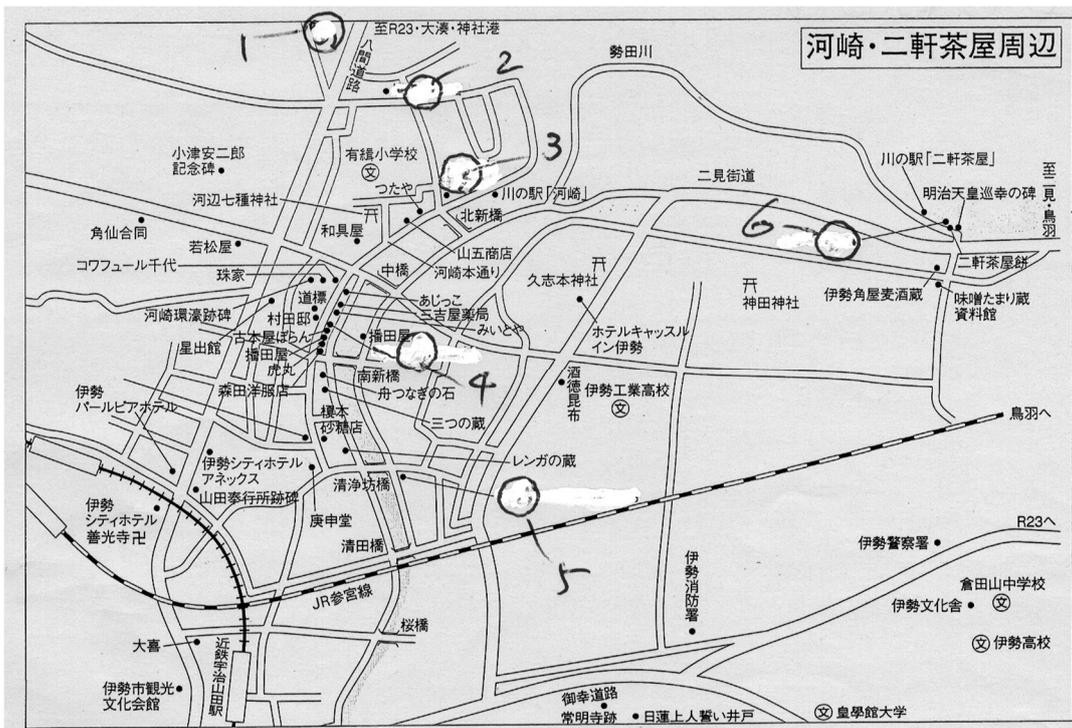
(イ) 戻りカツオ (ロ) アワビのキモ (ハ) 新米 (ニ) うどん

10. 次の「まちかど博物館」は、その性格や対象によって、次の各セクションに分類されるが、どの分類に属するのかを、記号で答えなさい。また、図のどこに位置するのか、図中の番号で答えなさい。

分類

- (イ) コレクション：個人が長年かけて収集したもので、一貫性のあるもの
- (ロ) 伝統工芸：この地域に根ざし、伝統、文化性の高いもので、製造過程の見られるもの
- (ハ) モデルショップ：この地域の伝統に根ざし、珍しいもの、貴重なものを展示しており、商品知識の豊富で説明できる人がいる
- (ニ) 建物：この地域独自の建築様式を有し、昔ながらのしつらえを残しているもので、内部が見学できるもの

- (36) 岩田提灯店           (イ)   (ロ)   (ハ)   (ニ)
- (37) かどや民具館       (イ)   (ロ)   (ハ)   (ニ)
- (38) 河崎商人館       (イ)   (ロ)   (ハ)   (ニ)
- (39) 和具屋           (イ)   (ロ)   (ハ)   (ニ)



- (40) 岩田提灯店           (イ) ①           (ロ) ②           (ハ) ③           (ニ) ④
- (41) かどや民具館       (イ) ③           (ロ) ④           (ハ) ⑤           (ニ) ⑥
- (42) 河崎商人館       (イ) ①           (ロ) ②           (ハ) ③           (ニ) ④
- (43) 和具屋           (イ) ③   (ロ) ④           (ハ) ⑤           (ニ) ⑥

11. 市内の風景、景観から、次の質問について正しいと思われる回答をそれぞれ選んで、記号で答えなさい。

- (44) 伊勢名物生姜糖に関するまちかど博物館がおはらい町にあります。どのお店にありますか。  
 (イ) 赤福           (ロ) 岩戸屋           (ハ) 榊原物産館   (ニ) 二光堂
- (45) おかげ横丁を尋ねると、伊勢に縁の深い俳人の記念館があります。その俳人はだれですか。  
 (イ) 山口誓子       (ロ) 松尾芭蕉       (ハ) 三浦樗良       (ニ) 岩田涼菟
- (46) 江戸時代のお伊勢参りの様子を紙人形で再現して、展示しているのはどこですか。  
 (イ) お伊勢参り資料館                   (ロ) 伊勢和紙館  
 (ハ) 伊勢市立郷土資料館               (ニ) 神宮徴古館
- (47) 伊勢市駅から外宮を結ぶ参道に面して、戦前まで木造 3 階建て、4 階建ての旅館が連なっていましたが、戦災や廃業でなくなり、いま残っているのは唯一となっています。その旅館はどこですか。  
 (イ) 佐伯館           (ロ) 山田館           (ハ) 宇仁館           (ニ) 大和館
- (48) 外宮前には、大正 12 年建造の旧山田郵便局電話分室の建物が残されていますが、現在何に利用されていますか。  
 (イ) 郷土資料館   (ロ) 真珠店           (ハ) レストラン   (ニ) ブティック

12. 伊勢の地場産業に関する説明の中で、それぞれ 1 つずつ間違いがあります。それを見つけて、その記号を答えなさい。

(49) 造船業

- (イ) 大湊の木造船建造の歴史は古く、14 世紀には、50 余艘の軍船を調えたと伝えられる。
- (ロ) 昭和 50 年ころには、最大 3,000t 級までの建造能力を有する 6 社が競合していた。
- (ハ) 関連産業として、釘の製造など鉄工業が栄え、菊川鉄工所などに、その技術が伝えられている。
- (ニ) 明治 29 年開校した造船学校は、今も伊勢工業高校造船科に引き継がれている。

(50) 和紙製造業

- (イ) 山田での和紙の製造は、明治 4 年の御師制度の廃止をうけた殖産興業策として、大きく発展した。
- (ロ) 和紙の関連産業のうち、江戸期以来盛んであった「擬革紙」は、壁紙などのインテリアに使われていた。
- (ハ) 同じく和紙の関連産業に「山田傘」がある。これは、太平洋戦争後もしばらく製造された。
- (ニ) 現在、市内で和紙の生産を続けている工場として「大豊和紙工業」がある。